

こたえ

「清」を書こう

基礎⑨

清

11画

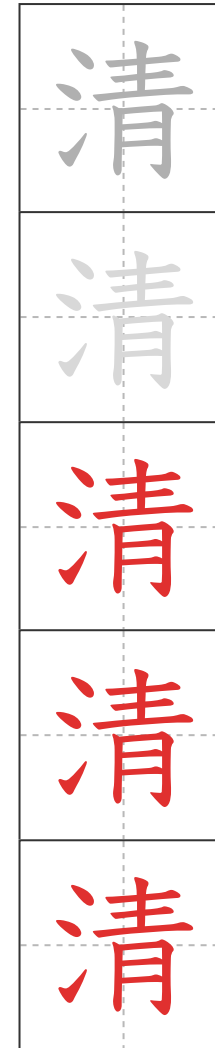
部首 氵
(さんずい)

音 セイ

訓 きよ (い)・きよ (まる)・きよ (める)

意味 きよい。すんでいる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



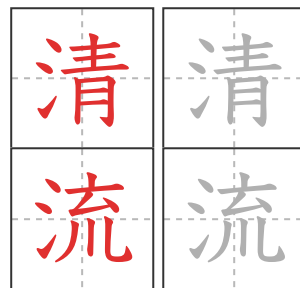
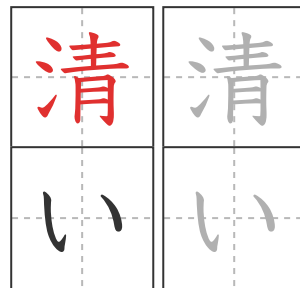
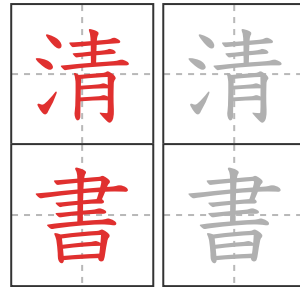
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★清書 せいしよ
「作文を清書する。」★清い きよ
「清い心。」★清流 せいりゅう
「山の清流。」清水 しみず
「清水がわく。」清める きよめ
「心を清める。」

せいしよ

きよ

せいりゅう



3 「清」を使って、文を作ろう。

清流で魚がおよいでいる。

おうちの方へ

- 「清」は11画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。